

進路だより

都立町田の丘学園校長 茂木 裕之
進路指導部 第10号 令和2年 2月28日発行

梅のつぼみがほころびはじめ、春の足音を感じることができる季節となりました。今年度も残すところ1か月、仲間と有意義な時間を過ごすとともに、今年度の目標と成果を振り返っていただきたいと思います。

さて、1月から2月にかけて実施しました高等部1年生のインターンシップでは、「自分自身を知ること」「仕事について知ること」を大切にしています。実際の体験により学ぶものがたくさんあり、将来のライフスタイルについて考えるきっかけになりました。この経験を今後の進路学習に生かしていきましょう。

御家庭でも、お手伝いを仕事としてお子様に働き掛けてみてはいかがでしょうか。一つずつ少しずつ一緒にやったり、任せてみたり、いろいろな関わりを試み、社会で生きる力を育てていきましょう。



インターンシップを終えて ～生徒たちの声～

A部門 高等部1年
〈町田生活実習所〉

僕は高等部に入り、1年生として初めてのインターンシップで町田生活実習所へ行きました。大きなバルーンに揺られたり、ゴールにシュートやストラックアウトを楽しんだりする経験をしました。利用者や職員の皆様、ありがとうございました。

A部門 高等部1年
〈かがやき〉

僕はかがやきに行きました。仕事内容は、パッキン外しと園芸を行いました。パッキン外しでは、パッキンを右手で持って左手で外すのが大変でした。これからは右手も使えるように気を付けたいと思います。ありがとうございました。



B部門 高等部1年
〈クッカ広場〉

高等部に入り初めてのインターンシップに行きました。仕事内容はCAFÉでコーヒー豆の計量、ピラ配りや箱折りをしました。細かい作業は難しかったですが職員さんに教えてもらいながら覚えることができました。緊張しましたが楽しかったです。

B部門 高等部1年
〈(株)ナック・リフォームセンター〉

僕は、インターンシップに行けるかとても不安でした。しかし職員さんの励ましもあり頑張ることができました。初めは立ち仕事が多く疲れてしまいましたが、仕事を指示通り行うことができました。課題はコミュニケーションをとれなかったことと体力です。自分のできることから頑張りたいです。

B部門 高等部1年
〈ウィズ町田 なないろ〉

緊張して朝起きるのがつらかったけれど頑張って起きました。宛名シール貼りをしました。とてもうまくできました。途中で眠くなりましたが、最後まで頑張ることができました。帰りは道を覚えて一人で帰れました。また来たいです。

社会貢献活動

平成29年度に都立特別支援学校における社会貢献活動モデル事業として実施し、今年度で3年目となりました。キャリア教育の一環として各学部の取組として位置づけられてきました。社会貢献活動の一番のポイントは「自己有用感」を得ることです。今を生きる中で、また、将来の生活を考える中で「自己有用感」や「自己肯定感」はとても大切で土台となるものです。「人の役に立った」「人から感謝された」「人から認められた」という経験を積むことによって自分に対する自信が生まれ、次への挑戦へとつながります。社会貢献活動を通して、そのような力が育まれていくことを目指しています。また、学校卒業後も含め、生涯にわたり地域の一員として、生き生きと生活していくことを目指し、地域の人々に貢献することによる喜びを実感できる活動として実施しています。簡単に今年度の取組を紹介します。

(1) A 部門小学部・中学部

社会福祉法人 東京援護協会 サルビア荘のデイサービスと歌やレクリエーションを中心とした交流を行いました。



(2) A 部門高等部

社会福祉法人 悠々会、野津田高校福祉科とボッチャを通しての交流をしています。

本校生徒、悠々会利用者、野津田高校生徒が混合チームを作ったゲームを予定していましたが、当日台風のため残念ながら中止となりました。

(3) B 部門小学部（高学年）

学校から徒歩10分程度の所にあるグランハートという医療モールにある医療・看護・介護・福祉・薬・食などのサービス提供をする15店舗に児童が描いた作品を展示していただいています。

月に1回程度、児童が各店舗をまわってあいさつをして、作品の入ったパネルを手渡ししています。



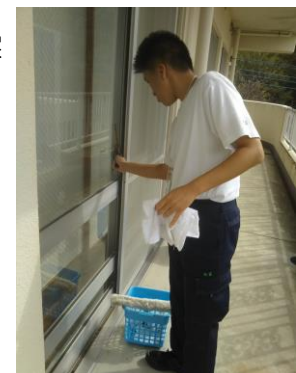
(4) B 部門中学部

社会福祉法人悠々会の高齢者施設「グランハート悠々園」の利用者の方との交流や外構清掃をしました。また、生徒が描いた作品を各ユニットに展示していただいています。また、グランハート共用部の清掃を近隣にある福祉事業所の富士清掃サービス様の協力をいただき実施しました。



(5) B 部門高等部

社会福祉法人東京援護協会 町田荘・サルビア荘への飲物の提供（サービス班）、清掃（環境整備班）、事務の請負（事務班）を実施しています。



令和元年度学校評価 外部関係機関からの評価(福祉事業所・企業)

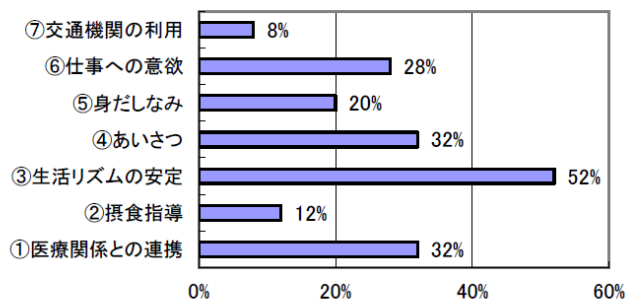
アンケート回収数 福祉25事業所、企業33社

今年度インターンシップ・現場実習でお世話になった福祉事業所、企業の皆様に学校評価アンケートへの御協力をしていただきました。御協力ありがとうございました。

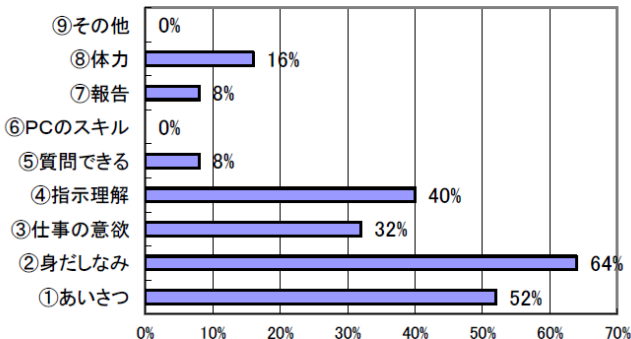
以下の回答には、将来の生活に向けて必要なことについて、参考となることがたくさん含まれています。福祉事業所、企業ともに技術的な面よりも生活リズムの安定や挨拶、意欲、身だしなみ、体力、質問する力、報告・連絡・相談などが望まれているとともに、福祉事業所においては併せて医療関係との連携の重要性が見られます。また、仲間、職場におけるコミュニケーションの大切さなど、集団の中における良好な人間関係が大切であり、それらは、学校生活全般で育むことができると考えられます。キャリア教育は広い意味での進路指導と捉えています。将来に向けて「生きる力」を育む教育であり、自立と社会参加、将来の豊かな生活に向けての基礎を作っていくことが大切です。

I 福祉事業所からの評価結果

2 卒業までに整えてほしい支援等 (複数回答)



3 身につけていると思われるもの



自由意見

一部抜粋

【福祉】

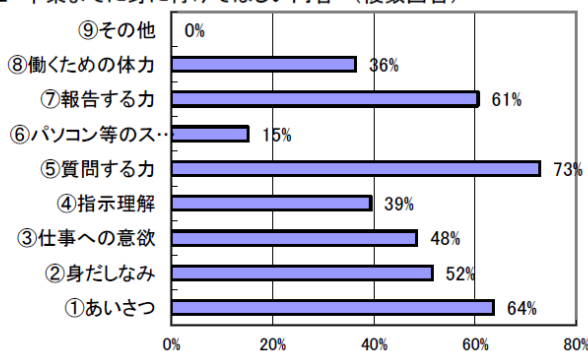
- 障がいの特性にもよりますが、生活のリズム、健康的な生活習慣はとても大切です。
- 生徒さんそれぞれに合った支援・指導がなされていることが一番大切だと思います。社会に出られるときに、課題が達成されたか否かよりも、課題が適確に引き継がれるかどうかを重要視しています。
- 一人一人の活動に対する意欲、本人が楽しめる活動の模索が大切です。

【企業】

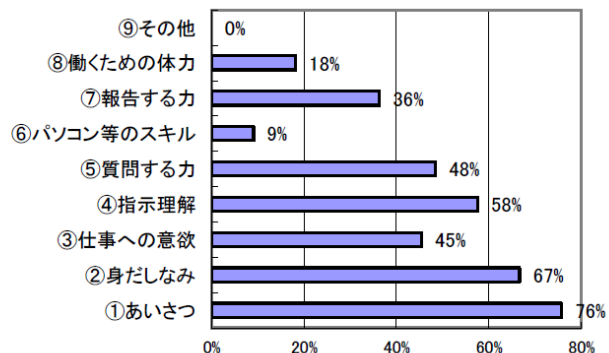
- こちらから促されて挨拶することが多いので、自発的に挨拶ができると良いと思います。
- 生活習慣、身だしなみや働くこと自体へのモチベーションについては、企業ではあまり指導してくれないことが多いので、学校などで身につけることが重要だと感じます。また、初対面に近い人とも抵抗なく質問できるよう、練習が必要と感じます。

II 企業からの評価結果

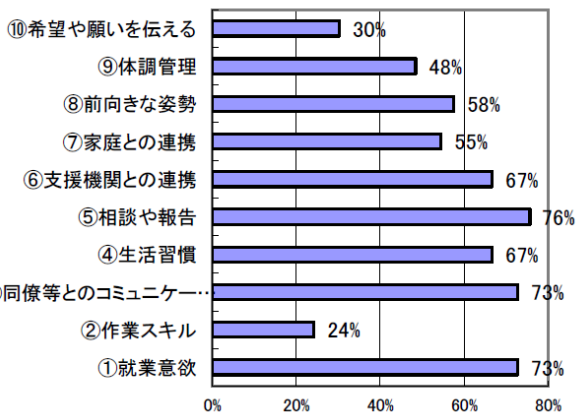
2 卒業までに身に付けてほしい内容 (複数回答)



3 身に付いていると思われる内容 (複数回答)



4 雇用を継続する上での課題 (複数回答)



～地域のイベント情報～

『障がい者支援セミナー』

第一部 セレリアンス株式会社より

「セレリアンスのグループホームについて」

- ・2020年5月東京都町田市鶴川4丁目で新規開設のグループホームについて

第二部 株式会社ジェイアイシーより

「安心して暮らし、充実した生活を送ってもらうための仕組み」

- ・親なきあとの財産管理をサポートする生命保険信託
- ・日常生活のケガや病気、賠償責任に対する備え

【日時】 令和2年3月20日（祝・金）

13:30～15:30 （受付 13:15～）

【場所】 B-Life会議室1-C 町田市中町1-30-8 菅井町田ビル内1-C会場

【主催】 セレリアンス株式会社 グループホーム準備室

【特別協賛】 株式会社ジェイアイシー

【申込締切】 令和2年3月13日（金） 先着順、定員になり次第申込受付を終了

【申込方法】 要予約・無料 下記の問い合わせ先に電話かメールにて申込み

【問合せ】 電話：03-3353-8720（担当 村松） mail：info@slc2018.jp

第28回

ゆめ工房 まつり

今年も感謝の気持ちをこめて

年に一度の感謝祭

- 1 日時 令和2年3月14日（土）10時30分～14時30分
- 2 会場 社会福祉法人 つぼみの家 町田ゆめ工房（町田市相原2983-157）
- 3 内容 <出店ブランド> 町田焙煎珈琲、Maasan Kitchen、森工房、Noie shop
<展示> 写真、絵手紙、パッチワークキルト、ゆめ工房の日常
<ステージ> 午前の部：ジャズ、童謡・懐メロ、フラダンス
午後の部：歌とギター、レクリエーションダンス
- 4 問合せ 電話 042-782-1491
- 5 アクセス <電車でお越しの場合> JR横浜線「相原駅」下車 神奈川中央交通バス
・家政学院大学行 真米経由-真米下車 徒歩3分
・大戸・法政大学行-相原十字路下車 徒歩5分

町田の丘学園進路だよりでは、地域の施設や支援機関、保護者の皆様からの情報をお待ちしております。
掲載希望の情報がございましたら、進路指導部までお寄せください。

〈東京都立町田の丘学園〉 【電話】042-737-0570 【FAX】042-737-0580